

交通

1	沿	革	291					
2	再	建	計	画	291			
3	軌	道	事	業	292			
4	自	動	車	運	送	事	業	295
5	経	営	状	況	300			
6	職	員	数	及	び	給	与	301
7	施	設	301					

1 沿 革

電車事業は、大正13年8月1日、市民待望の近代交通機関として、営業路線6.8キロメートル、車両22両をもって開通した。以来市勢の発展とともに路線の拡張を行い、市内交通の主要機関としての役割を果たし、最盛期の昭和38年度では、営業路線25キロメートル、車両87両、年間乗客数4,247万5千人に至っている。

しかし、その後の高度経済成長を契機とした都市構造の変化、モータリゼーションの進展等に伴い、逐年電車は都市交通機関としての機能を喪失し、利用客の減少と相まって順次廃止の運命をたどりバスに転換してきたが、現在なお、2系統12キロメートルを37両の車両で運行している。

一方バス事業は、昭和2年11月23日、電車の補助的交通機関として営業路線18キロメートル、車両17両で発足し、その後都市圏の拡大に伴う利用客の増加に対応して、年々路線の拡充を図ってきたが、企業環境の悪化により昭和44年度をピークに乗客は、毎年減少傾向を示しており、現在営業キロ159キロメートル、192両で130系統を運行するに至っている。

2 再 建 計 画

都市交通をとりまく環境の悪化とともに交通事業は、深刻な経営危機に直面するに至ったので、昭和48年度財政再建団体の指定をうけ、15年間にわたる再建計画を策定し、国及び一般会計からの財政援助と企業努力により経営健全化を図ることとなり、この基本方針に沿って鋭意努力を続けている。

しかし、マイカー、二輪車の増加等企業環境は依然としてきびしく、利用客の減少傾向は続いている。

既に再建計画も3年を残すのみとなり将来にわたり安定した経営を図るためには、乗客離れの防止が最大の課題であり、これが対策として専用レーンの拡大等、企業環境の整備とあいまって諸施設の改善、近代化を図り、より、市民に親しまれる市電、市バスを目指して努力している。

3 軌 道 事 業 (大正13年8月1日事業開始)

(1) 輸 送 状 況

事 項 \ 年 度		5 5	5 6	5 7	5 8	5 9
年間輸送人員		9,981,348	10,068,171	9,925,518	9,753,677	9,369,969
年間走行キロ(Km)		1,366,005.2	1,381,605.4	1,384,183.8	1,402,109.6	1,382,677.0
使用車両両		6,651.8	6,761.0	6,789.6	6,899.4	6,811.9
利 用 率 (%)		5.1	5.1	5.0	4.9	4.7
乗車料収入(円)		823,991,551	896,162,724	923,730,842	947,794,989	949,508,607
一日平均	輸 送 人 員	27,346	27,584	27,193	26,649	25,671
	走 行 キ ロ (Km)	3,735.5	3,778	3,792.3	3,830.9	3,788.2
	使用車両両	18.2	18.5	18.6	18.9	18.7
	乗車料収入(円)	2,257,511	2,455,240	2,530,769	2,589,604	2,601,393
一平車 日均	輸 送 人 員	1,501	1,489	1,462	1,414	1,376
	走 行 キ ロ (Km)	205.0	204.0	203.9	203.2	203.0
	乗車料収入(円)	123,875	132,549	136,051	137,374	139,390
表定速度(Km/H)		14.2	14.2	14.2	14.2	14.2

(2) 営 業 路 線

事 項 \ 年 度		5 5	5 6	5 7	5 8	5 9
路 線 延 長 (Km)		1 2 0 2 5	1 2 0 2 5	1 2 0 2 3	1 2 0 2 3	1 2 0 2 3
単 線 延 長 (Km)		0 2 7 7	0 2 7 7	0 2 7 7	0 2 7 7	0 2 7 7
複 線 延 長 (Km)		1 1 7 4 8	1 1 7 4 8	1 1 7 4 6	1 1 7 4 6	1 1 7 4 6
営業路線延長 (Km)		2 3 7 7 3	2 3 7 7 3	2 3 7 6 9	2 3 7 6 9	2 3 7 6 9
運 転 系 統 (系統)		2	2	2	2	2
停 留 場 数 (カ所)		3 4	3 4	3 5	3 5	3 5
停間 留距 場離	最 長 (Km)	0.5 3 4	0.5 3 4	0.5 3 4	0.5 3 4	0.5 3 4
	最 短 (Km)	0.1 8 0	0.1 8 0	0.1 3 4	0.1 3 4	0.1 3 4
	平 均 (Km)	0.3 6 4	0.3 6 4	0.3 5 3	0.3 5 3	0.3 5 3
軌道乗り入れ許可 (カ所) (Km)		1 0.6 0 0	1 0.6 0 0	1 0.6 0 0	1 0.6 0 0	1 0.6 0 0

(3) 系 統 別 運 輸 成 績

(昭和59年度)

系 統	区 間	走行キロ Km	乗車 人員 千人	収 入 千円	費 用 千円	差 引 千円	キロ当たり収支			乗車 効率 %
							収 入	費 用	差 引	
2 号	健 軍 田 崎 橋 (9.2 Km)	1,033,839.0	7,291	1,343,691	1,286,183	57,508	1,299.71	1,244.08	55.63	35.99
3 号	健 軍 上 熊 本 駅 (9.4 Km)	348,838.0	2,079	419,905	433,860	△13,955	1,203.72	1,243.73	△40.01	30.41
計		1,382,677.0	9,370	1,763,596	1,720,043	43,553	1,275.49	1,243.99	31.50	34.59

(注) 乗客1人当たり料金収入
 定期外 108円10銭
 定 期 70円41銭
 平 均 101円34銭

(4) 電車運行要領 (昭和51年5月20日実施)

項目 \ 系統	2 号	3 号
運 行 区 間	熊本駅前～健軍 (8.7Km) 田崎橋～健軍 (9.2Km)	朝……上熊本駅～神水橋 (7.9Km) (6:52～8:38) 昼夜……上熊本駅～健軍 (9.4Km)
営 業 時 間	6:00～23:15	6:30～22:18
運 転 方 法	ダイヤ運転 夜間常時間表・表示 (20:00から最終までの時間表を各停留 場に表示)	ダイヤ運転 終日時間表・表示

(5) 在籍車両数

車 両 \ 年 度	55	56	57	58	59
ボギー車 (ワンマン)	33	33	34	34	33
連 接 車	4	4	4	4	4

(6) 運 賃(昭和59年10月1日改定)

ア 普通旅客運賃

種別 制度	運 賃			団 体 旅 客 運 賃		団体旅客運賃 の 割引適用方法
	大 人 (中学生以上)	小 児 (小学生以下)	特 殊 運 賃	大 人 (中学生以上)	小児及び特殊	
対 キ ロ 区 間 制	最初の2キロまで100円、2キロを超え5キロまで120円、5キロを超え8キロまで140円、8キロを超える時は160円	12才未満の者は大人運賃の半額、6才未満の幼児は保護者同伴の場合に限りその1人は無料とする	身体障害者手帳の交付を受けている者及び介護人、諸施設により養護又は保護を受けている者及び付添人、精神薄弱者及び介護人	50人以上の団体で同時に一定の停留場で乗降する場合(12才以上の団体)	左記の団体で小学生以下の小児及び身体障害者並びに養護施設児童の団体	基準となる普通旅客運賃からその運賃の100分の10以内の額を割引した額

イ 1日乗車券運賃

1日乗車券	運 賃	乗 車 で き る 範 囲	電車・バス共通
	大人500円 小児250円	電車全区间・バス区間指定	

ウ 定期旅客運賃

種 別	期 間	キ ロ 数	金 額	割 引 率	
通 勤 (持参人式)	1 カ 月	2キロまで	4,200 円	普通運賃を 6 0 倍したもののから 3 0 %割引 (身体障害者は更に 3 0 %割引)	
		5キロまで	5,040		
		8キロまで	5,880		
		8キロ以上	6,720		
	3 カ 月	2キロまで	11,970	1 カ月定期運賃額を 3 倍したもののから 5 %割引 (身体障害者は更に 3 0 %割引)	
		5キロまで	14,360		
		8キロまで	16,760		
		8キロ以上	19,150		
通学(大人) 中学生以上	1 カ 月	2キロまで	3,000	普通運賃を 6 0 倍したもののから 5 0 %割引	
		5キロまで	3,600		
		8キロまで	4,200		
		8キロ以上	4,800		
	3 カ 月	2キロまで	8,550	1 カ月定期運賃額を 3 倍したも のから 5 %割引	
		5キロまで	10,260		
		8キロまで	11,970		
		8キロ以上	13,680		
通学(小児) 小 学 生 身体障害者	1 カ 月	2キロまで	1,500	普通運賃を 6 0 倍したもののから 7 5 %割引	
		5キロまで	1,800		
		8キロまで	2,100		
		8キロ以上	2,400		
	3 カ 月	2キロまで	4,280	1 カ月定期運賃額を 3 倍したも のから 5 %割引	
		5キロまで	5,130		
		8キロまで	5,990		
		8キロ以上	6,840		
通 勤 通 学	1 カ 月	2キロまで	5,100	通勤定期運賃額の 2 分 の 1 と通学 (大人) 運賃額の合 算額	
		5キロまで	6,120		
		8キロまで	7,140		
		8キロ以上	8,160		
全 線	1 カ 月		12,300	最高の普通運賃を 1 8 0 倍したもののから 5 4 . 4 %割引	
電車・自動車 共 通	1 カ 月			電車と自動車路線が並行している区間を利用するも で、電車と自動車の定期運賃のうちいずれか高額とな る運賃	
	3 カ 月				

4 自動車運送事業

(乗合 昭和 2 年 1 月 2 3 日事業開始)
(貸切 昭和 6 年 5 月 2 3 日事業開始)
(貸切 昭和 5 4 年 8 月 1 日事業廃止)

(1) 輸送状況

事 項 \ 年 度		55	56	57	58	59
年間輸送人員		28516137	27124500	26001128	24623994	23286829
年間走行キロ (Km)		6886011	6933407	6975636	7032047	6931395
使用車両 (両)		61265	60820	61071	61896	61044
利用率 (%)		14.8	13.9	13.2	12.3	11.6
乗車料収入 (円)		2647236925	2700101810	2737171950	2748667965	2749838235
一日平均	輸送人員	78126	74314	71236	67279	63800
	走行キロ (Km)	18866	18996	17308	192132	18990
	使用車両 (両)	167.8	166.6	167.3	169.1	167
	乗車料収入 (円)	7252704	7397539	7499101	7510022	7533803
一平 日一車均	輸送人員	465.5	446.0	425.8	398	381.5
	走行キロ (Km)	112.4	114.0	103.4	113.6	113.5
	乗車料収入 (円)	43210	44395	44820	44408	450468
	表定速度 (Km/H)	139	139	139	13.9	139

(注) 表定速度は総所要時分から起終点の調整時分を差し引いて計算した

(2) 営業路線

事 項 \ 年 度		55	56	57	58	59
免許路線 (Km)		149035	153095	158585	161415	161315
営業路線 (Km)		149035	153095	158585	161415	158515
休止路線 (Km)		0	0	0	0	3.35
停留所数 (カ所)		404	413	420	433	434
停留距離	最 長 (Km)	0.9	0.9	0.9	1.1	1.1
	最 短 (Km)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	平 均 (Km)	0.37	0.372	0.378	0.375	0.372
運系統数	路 線 (路線)	26	26	26	26	26
	系 統 数 (系統)	114	123	124	126	126
運距系 統離	総 長 (Km)	940.4	1,018.0	1,036.1	1,058.0	1,070.8
	最 長 (Km)	18.0	18.0	18.6	18.6	18.6
	最 短 (Km)	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
	平 均 (Km)	8.3	8.3	8.4	8.4	8.5

(3) バス専用レーン

(昭60. 4. 1 現在)

区 間		距 離	適 用 時 間
専 用 レ ー ン	水前寺公園前～熊本城前交差点	上・下 6.1 Km	ラッシュ時間帯 7:00～ 9:00 17:00～19:00
	明午橋通り～水道町交差点	上・下 1.1	水道町交差点(上り) } バスの運 熊本城交差点(上り) } 行時間中 浄行寺交差点(下り) }
	南熊本駅前～辛島町交差点	上・下 3.0	
	浄行寺交差点	下 0.1	
	浄行寺～明午橋通り	上・下 0.9	ラッシュ時間帯 7:00～ 9:00 17:00～19:00
	水前寺駅通り～水前寺駅前	上 0.4	ラッシュ時間帯 7:00～ 9:00 17:00～19:00
	大江渡鹿交差点～子飼橋際	上・下 1.0	ラッシュ時間帯 7:00～ 9:00 17:00～19:00
計		1 2.6	

(4) 在籍車両数

年 度 車 両	5 5	5 6	5 7	5 8	5 9
ワ ン マ ン	200	199	199	199	197

(5) 路線別運輸成績

(昭和 59 年度)

路線番号	路線名	走行キロ	乗車 人員	収 入	費 用	差 引	キロ当たり収支		
							収 入	費 用	差 引
		Km	千人	千円	千円	千円	円	円	円
1	第 1 環 状 線	559,474	2,812	355,509	300,775	54,734	635.43	537.60	97.83
2	第 2 環 状 線	473,790	1,529	211,845	271,006	△59,161	447.13	572.00	△124.87
3	池 田 大 窪 線	309,819	1,341	181,585	158,567	23,018	586.10	511.81	74.29
4	小 峯 京 塚 線	687,200	3,165	478,072	357,215	120,857	695.68	519.81	175.87
5	川 尻 帯 山 線	920,550	2,779	519,999	427,066	92,933	564.88	463.92	100.96
6	島 崎 保 田 窪 線	451,475	1,940	309,433	233,296	76,137	685.38	516.74	168.64
7	長 嶺 子 飼 線	91,620	218	36,510	46,519	△10,009	398.49	507.74	△109.25
8	楠 城 西 校 線	879,160	2,835	426,104	460,986	△34,882	484.67	524.35	△ 39.68
10	野 口 健 軍 線	525,094	1,228	202,964	261,253	△58,289	386.53	497.54	△111.01
11	御 幸 木 部 線	181,019	549	94,136	90,767	3,369	520.03	501.42	18.61
12	花 園 柿 原 線	247,427	1,095	143,764	135,912	7,852	581.04	549.30	31.74
13	川 尻 線	287,514	536	106,727	138,402	△31,675	371.21	481.37	△110.16
14	画 図 線	260,080	831	138,226	123,095	15,131	531.47	473.30	58.17
15	池 田 健 軍 線	野口健軍線に含む							
16	健 軍 長 嶺 線	東町団地線に含む							
17	川 尻 土 河 原 線	川尻線、野口健軍線に含む							
18	東 町 団 地 線	216,913	333	59,228	103,037	△43,809	273.05	475.02	△201.97
19	中 央 環 状 線	145,894	378	54,866	69,532	△14,666	376.07	476.59	△100.52
20	昭 和 町 線	243,678	595	105,773	120,613	△14,840	434.07	494.97	△ 60.90
21	高 平 団 地 線	82,081	217	34,177	45,540	△11,363	416.38	554.82	△138.44
22	熊 本 駅 県 庁 線	63,009	164	25,011	35,527	△10,516	396.94	563.84	△166.90
23	上 熊 本 線	183,176	432	68,473	94,336	△25,863	373.81	515.00	△141.19
24	長 溝 団 地 線	122,422	310	45,616	74,366	△28,750	372.61	607.46	△234.85
25	城 北 線	上熊本線に含む							
26	坪 井 線	高平団地線に含む							
27	本 山 線	川尻線に含む							
合 計		6931,395	23,287	3,598,018	3,547,810	50,208	519.09	511.85	7.24

(注) 乗客 1 人当たり運賃収入

定期外 120円99銭
 定 期 106円13銭
 全 体 118円09銭

(6) 運 賃（昭和59年10月1日改定）

ア 普通旅客運賃

種別 制度	運 賃		最低運賃		特 殊 運 賃
	大 人（中学生以上）	小児（小学生以下）	大人	小児	
対キロ区間制	最初の2キロまでは賃率 52円80銭、2キロを越 え15キロまでは賃率26 円40銭、15キロを越え 30キロまでは賃率23円 80銭として計算した額	大人運賃の半額、 ただし、10円 未満の場合は 10円に切り上 げ	100円	50円	身体障害者手帳の交付を受けて いる者及び介護人、諸施設によ り介護又は保護を受けている者 及び付添人並びに精神薄弱者及 び介護人で各々普通運賃の50 %割引

イ 定期旅客運賃

種 別		期 間	割 引 率
通 勤（大人）		1 カ月	当該区間の普通運賃を 6 0 倍したもののから 3 0 % 割引
		3 カ月	1 カ月定期運賃を 3 倍したもののから 5 % 割引
通 勤（小児）		1 カ月	通勤（大人）1 カ月定期運賃額を 5 0 % 割引
		3 カ月	通勤（大人）3 カ月定期運賃額を 5 0 % 割引
通 学 （高校生以上）		1 カ月	当該区間の普通運賃を 6 0 倍したもの（ 1 カ月以上 3 カ月未満のは数売りの） から 4 0 % 割引（割引は 1 カ月と同率）
		3 カ月	1 カ月定期運賃を 3 倍したもののから 5 % 割引（ 3 カ月以上のは数売りの割 引は 3 カ月と同率）
通 学 （中 学 生）		1 カ月	当該区間の普通運賃を 6 0 倍したもの（ 1 カ月以上 3 カ月未満のは数売りの） から 4 5 % 割引（割引は 1 カ月と同率）
		3 カ月	1 カ月定期運賃を 3 倍したもののから 5 % 割引（ 3 カ月以上のは数売りの割 引は 3 カ月と同率）
通 学 （小学生以下）		1 カ月	通学（中学生）1 カ月定期運賃額を（ 1 カ月以上 3 カ月未満のは数売りの） 5 0 % 割引（割引は 1 カ月と同率）
		3 カ月	1 カ月定期運賃を 3 倍したもののから 5 % 割引（ 3 カ月以上のは数売りの割 引は 3 カ月と同率）
通 勤 通 学		1 カ月	全区間往復乗車となる場合は、乗車区間の大人通勤定期運賃と通学高校生以上定期運賃 の合算額の2分の1、その他は4分の1（1カ月以上3カ月未満のは数売りの割引は1カ月と同率）
		3 カ月	1 カ月定期運賃を 3 倍したもののから 5 % 割引（ 3 カ月以上のは数売りの） 割引は 3 カ月と同率）
身体 障 害 者	通 勤 （大 人）	1 カ月	通勤（大人）定期運賃額を 3 0 % 割引
		3 カ月	1 カ月定期運賃を 3 倍したもののから 5 % 割引
	通 学 （大 人）	1 カ月	通学（高校生以上及び中学生以上）定期運賃額を 3 0 % 割引
		3 カ月	1 カ月定期運賃を 3 倍したもののから 5 % 割引（ 3 カ月以上のは数売りの） 割引は 3 カ月と同率）
電車・自動車 共 通 定 期 券		1 カ月	電車と自動車路線が並行している区間を利用するもので、電車と自動車の定 期運賃のうちいずれか高額となる運賃
		3 カ月	
定期券の使用は記名人に限るものとする。ただし、通勤定期券について記名式以外は、当該通勤定期券を 持参する者も使用できるものとする。			

ウ 回数旅客運賃（全券種電車・バス共通）

区分	券 種	内 容	適用方法	備 考
普通回数旅客運賃	1,000円券	100円×11枚綴	乗車区間の運賃額に合わせて使用	市電 市バス 九州産業交通(株) 熊本電鉄(株) 熊本バス(株) } 共通
	1,100円券	110円×11枚綴		
	1,200円券	120円×11枚綴		
	1,300円券	130円×11枚綴		
	1,400円券	140円×11枚綴		
	1,500円券	150円×11枚綴		
	1,600円券	160円×11枚綴		
	1,000円券 (ミックス券)	110円×10枚		
		120円×9枚と20円×1枚		
		130円×8枚と60円×1枚		
		140円×7枚と120円×1枚		
		150円×7枚と50円×1枚		
		30円×10枚と40円×10枚と50円×8枚		
通学回数旅客運賃	1,000円券	100円×13枚綴	乗車区間の運賃額に合わせて使用、学校又は身体障害福祉法に規定する諸施設に通学（通園）する者（身分証明書必要）	
	1,100円券	110円×13枚綴		
	1,200円券	120円×13枚綴		
	1,300円券	130円×13枚綴		
	1,400円券	140円×13枚綴		
	1,500円券	150円×13枚綴		
	1,600円券	160円×13枚綴		
	1,000円券 (ミックス券)	30円×10枚と40円×10枚と50円×12枚		

5 経 営 状 況

(単位 円)

事 項 \ 年 度		5 5	5 6	5 7	5 8	5 9
軌 道 事 業	総 収 益	1,487,448,982	1,330,054,243	1,575,323,975	1,573,306,256	1,763,596,076
	乗車料収入	823,991,551	896,162,724	923,730,842	947,794,989	949,508,607
	その他収入	663,457,431	433,891,519	651,593,133	625,511,267	814,087,469
	総 費 用	1,475,981,155	1,256,824,495	1,549,642,158	1,514,202,804	1,720,426,336
	人件費	1,127,641,232	936,877,092	1,236,800,965	1,185,510,142	1,362,306,107
	減価償却費	50,557,067	53,437,485	53,752,225	69,061,510	82,434,487
	電力費	73,530,389	78,317,224	78,536,942	82,068,547	83,576,022
	支払利息	120,549,688	74,612,599	63,416,470	60,200,315	56,289,387
	修繕費	24,539,034	38,897,827	42,665,049	45,375,636	57,010,021
	その他	79,163,745	74,682,268	74,470,507	71,986,654	78,426,612
	単年度損益	11,467,827	73,229,748	25,681,817	59,103,452	43,553,440
	剰余金又は累積欠損金	△932,927,872	△778,501,874	△657,876,602	△447,493,435	△273,427,105
自 動 車 運 送 事 業	総 収 益	3,070,690,031	3,079,007,985	3,270,510,408	3,373,624,426	3,598,017,865
	乗車料収入	2,647,236,925	2,700,101,810	2,737,171,950	2,748,667,965	2,749,838,235
	その他収入	423,453,106	378,906,175	533,338,458	624,956,461	848,179,630
	総 費 用	3,032,480,792	3,048,027,472	3,249,233,799	3,361,235,402	3,547,810,381
	人件費	2,206,941,462	2,165,119,963	2,329,445,064	2,493,818,938	2,700,816,696
	減価償却費	197,408,357	222,021,302	251,220,943	216,204,467	220,845,706
	燃料費	252,425,200	275,352,000	292,701,900	265,194,000	249,602,000
	支払利息	81,664,109	73,577,710	65,230,158	72,741,233	63,414,259
	修繕費	71,135,350	76,688,881	70,480,326	77,202,144	90,829,527
	その他	222,906,314	235,267,616	240,155,408	236,074,620	222,302,193
	単年度損益	38,209,239	30,980,513	21,276,609	12,389,024	50,207,484
	剰余金又は累積欠損金	30,893,999	306,290,830	605,039,605	1,133,490,459	953,869,658
計	総 収 益	4,558,139,013	4,409,062,228	4,845,834,383	4,946,930,682	5,361,613,941
	乗車料収入	3,471,228,476	3,596,264,534	3,660,902,792	3,696,462,954	3,699,346,842
	その他収入	1,086,910,537	812,797,694	1,184,931,591	1,250,467,728	1,662,267,099
	総 費 用	4,508,461,947	4,304,851,967	4,798,875,957	4,875,438,206	5,267,853,017
	人件費	3,334,582,694	3,101,997,055	3,566,246,029	3,679,329,080	4,063,122,803
	減価償却費	247,965,424	275,458,787	304,973,168	285,265,977	303,280,193
	電力費・燃料費	325,955,589	353,669,224	371,238,842	347,262,547	333,178,022
	支払利息	202,213,797	148,190,309	128,646,628	132,941,548	119,703,646
	修繕費	95,674,384	115,586,708	113,145,375	122,577,780	147,839,548
	その他	302,070,059	309,949,884	314,625,915	308,061,274	300,728,805
	単年度損益	49,677,066	104,210,261	46,958,426	71,492,476	93,762,924
	剰余金又は累積欠損金	△902,033,873	△472,211,044	△528,369,97	685,997,024	680,442,553

(注) 特別損益は除く

6 職員数及び給与

(1) 部門別職員数

(昭60.4.1現在)

職種別 部門別 性別	一般管理			電 車			バ ス			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
特 別 職	1		1							1		1
事 務 職	19	4	23	9		9	20	1	21	48	5	53
技 術 職		2	2	32		32	28		28	60	2	62
運 転 手				66		66	291		291	357		357
車 掌				3		3	3		3	6		6
そ の 他	5	1	6	19	1	20	16	1	17	40	3	43
計	25	7	32	129	1	130	358	2	360	512	10	522

(注) 4月1日退職者を除く

(2) 部門別1人月平均給与額等

(昭60.4月分)

事 項 部門別	一般管理	電 車	バ ス	計
基 本 給 (円)	300,532	220,763	263,624	254,483
特殊勤務手当 (円)	24	6,402	9,576	8,306
超過勤務手当 (円)	23,083	16,801	34,626	29,527
その他の手当 (円)	12,246	9,358	8,387	8,821
合 計 (円)	335,885	253,324	316,213	301,137
年 齢 (才)	50.11	42.4	48.3	47.0
勤 続 年 数 (年)	29.3	16.9	20.4	20.0

(注) 合計欄は特別職を除く

7 施 設

施設名 事 項	面 積	施 設 内 容
交 通 局	11,473 m ²	事務所 電車車庫 車両整備工場 電車大江詰所
小 峯 営 業 所	16,388	営業所 バス車庫
小 峯 整 備 工 場		整備工場
上 熊 本 営 業 所	11,062	営業所 整備工場
本 山 営 業 所	5,913	営業所 バス車庫

